

標記工場ハ敗界不況ニ伴ヒ経営困難ナルニ至リ其
 打開策トシテ工場長並職工三名ヲ解雇シタルニ労働者
 ハ是ニ憤慨シテ急業シ且解雇者ノ復職ヲ要求シ事業
 主ハ要ホヲ容レル上経営困難ノ故ヲ以テ工場ヲ閉鎖シ解
 雇者當人解決迄ノ給料トシテ金二千円ニ相當スル物
 品ヲ給與解決シタリ

標記工場ニ労働争議發生シタルモ尚モナク解決シタル
 其狀況左記ノ通りニ有之

記

一 争議發生ノ場所

北多摩郡多磨村字車返所在武藏光学工業株式会社多

磨工場

二 事業主側

名 称 武藏光学工業株式会社
 代表者 社長 高木賢司
 資本金 公称 十万円
 事業 顕微鏡製造
 企業系統 十 〇
 雇用労働者 男 二十六名 計 二十六名
 女 十名

三 労働者側

争議参加労働者 男 二十六名 計 二十六名
 女 十名
 争議参加労働者中組合加入者 十 〇
 応援労働組合 十 〇

四 争議發生ノ時 昭和四年一月八日

五 争議發生ノ原因